

## 「日経研月報」～平成20年10月号(第364号)～

時評	<b>大堅企業なるものを考える</b> 株式会社ウェザーニューズ 代表取締役会長 石橋 博良 …アントレプレナーシップが組織化された活力ある“大堅企業”を目指す真の経営者が現在、求められている
今月の特別記事	<b>戦略不全の因果 ～1013社の明暗はどこで分かれたのか～</b> 神戸大学大学院経営学研究科 教授 三品 和広 …企業の命運を分ける大本は事業立地。企業の長期的な発展・繁栄のために事業立地を考えるのが経営者の仕事
寄稿	<b>米国PPPの最前線(2)</b> 東洋大学大学院経済学研究科(公民連携専攻) 教授 根本 祐二 …公民連携研究の第一人者である根本教授による連載の最終回。米国の例から我が国PPPの将来像を予測する
寄稿	<b>シリーズ「日本の景気・世界の景気」～第4回 景気循環のシンクロナイゼーション～</b> 広島大学大学院社会科学部 教授 山田 宏 …世界同時不況への懸念からデカップリング論への関心が高まる中、日米景気循環の同時性について分析する
寄稿	<b>社員の高い潜在能力を引き出すBSC経営 ～老舗企業再建に成功した3年を振り返って～</b> ユアサ商事株式会社 最高顧問 谷 慈義 …公認会計士から老舗企業の社長に就任し、V字回復を果たした筆者が実践する逆風の中で勝ち抜く経営術とは
海外情報	<b>英国の国民医療サービス(前篇) ～「民営化先進国」英国で存続する公的医療制度～</b> 日本政策投資銀行ロンドン駐在員事務所 アナリスト 富澤 修 …我が国の医療制度との比較を交え、自国民から広く支持されている英国の公的医療制度NHSの概要を紹介する
海外情報	<b>&lt;変わる米国ビジネスの潮流と日本(第14回)&gt; 新車40台のうち1台はハイブリッドに ～活況呈するエコカー市場～</b> 日本貿易振興機構(JETRO)サンフランシスコ 調査ディレクター 中島 文雄 …米国では販売台数に占めるハイブリッド車の割合が日本以上に高い。その「大エコカー市場」について報告する
海外情報	<b>&lt;EUリポート(第10回)&gt; 小さな力が未来を紡ぐ ～顔の見える途上国支援～</b> ジャーナリスト 松田 雅央 …ドイツにおける「フェアトレード」運動と途上国の子供を対象とした里親制度から、当地の途上国支援の様子を見る
地域情報 <北から南から>	<b>夏の夜はまだ酔いながらあけぬるを ～沖縄で酔う～</b> 財団法人南西地域産業活性化センター企業研究部 赤嶺 進也 …ビール、泡盛、ラム酒。沖縄の産業発展の観点から行ったインタビューを通じ、沖縄の醸造業を紹介する
地域情報 <地域だより>	<b>商店街ワイナリーによるまちおこし ～横須賀の「追浜こみゆに亭&amp;ワイナリー」に学ぶ～</b> 日本政策投資銀行地域振興部 企画審議役 名取 隆 …大学の研究室と連携し、商店街の空き店舗を活用してワイナリーを営む横須賀市のまちおこし活動を紹介する

研究員レポート

BCP最前線 ～最終回 欧米のBCP策定状況と、国際規格化によるわが国への示唆～  
財団法人日本経済研究所ソリューション局 研究員 工藤 有理

…BCPの最新状況を紹介するシリーズの最終回。欧米での国際規格化の状況と日本への影響等について説明する

経済・金融法務  
トピックス

近時の買収防衛策にかかる考察 ～企業価値研究会の新報告書を踏まえて～  
日本政策投資銀行法務・コンプライアンス部 調査役 吉岡 慎二

…6月に公表された企業価値研究会報告書について、ブルドックス事件における最高裁決定と対比し考察する

コラム  
＜永田村通信＞

「解散風」呼ぶ総裁選

コラム  
＜直言・曲言＞

三重安苦の日本

産経新聞社 特別記者・編集委員 田村 秀男

コラム  
＜ヨーロッパの街角から＞

パリ・モンマルトルの夕日にゴッホを想う

コラム  
＜経済独眼＞

観光立国への視点

日本政策投資銀行 企業金融第四部 松井 敏浩

景気ウォッチャー調査

経済・産業メモ

主要経済指標

日経研だより